

いわて平泉米だより

令和4年5月号

被覆肥料のプラスチック殻を水田から流出させないよう対策しましょう

プラスチックを活用した被覆肥料の使用後に、プラスチック殻が河川や海に流出していることが問題となっています。環境に配慮するための対策を講じ、流出を防止しましょう。

- プラスチック殻の浮き上がりを抑えるため、代かきは土面が7～8割見える状態から作業する。
- 移植前の落水は行わず、自然落水により水位を調整する。強制落水する場合は、排水溝で捕集対策をする。
- 風により水田壁面に吹き寄せられた浮遊殻を捕集する。

圃場管理を徹底し、プラスチック殻の流出を抑えましょう。



被覆肥料のプラスチック殻